

平成 30 年度・第 3 回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 2018 平成 30 年 9 月 20 日(木曜日)
2. 開催場所 弊社事務局
3. 委員出席 委員総数 5 名、出席委員数 5 名
 - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、中村真弓、得上成子、栗原さつき、安藤一宏
 - (2) 欠席委員の氏名 無し
 - (3) 放送事業者側出席者名 技術統括・放送担当 岩田豊 副放送局長 棟方智子

4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送担当より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 報告事項 草加市情報・他
- (2) 審議事項 2018 年 10 月度からの放送番組編成について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

(1) 報告事項

(放送担当より)

今回は、9 月度より始まりました草加市のご提供による放送「草加市情報」のご案内となります。この放送は、草加市広報課様よりご提供される市政情報と、今年度市制 60 周年に関連するイベント等の情報を、当局の生放送番組である「らじトク・ランチアワーはライブでハロー868」の放送中に担当パーソナリティがご案内する内容となっています。

本日のご試聴は 9 月 18 日(火)の実放送版です。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

(番審委員より)

放送時間帯の前後にクレジットの挿入によってコーナー区切りをつけているのはわかるが、そこを聞き逃すとパーソナリティの番組進行の中で自然とこの情報コーナーに移行している感じになってしまうため、流れで聞いているリスナーにとっては、コーナーが切り替わりましたよ、というような変化というか、このコーナーの特別感が感じられないように思えた。急に声のトーンが変わったとか、メインパーソナリティ以外の方がこのコーナーだけ担当するとか、アシスタントが入って QA 形式になっているとか、コーナー放送の最中は特に高揚感のある BGM を使用するなど、この放送時間を際立たせる工夫がほしいと感じました。

(番審委員より)

行政からの提供情報という意味で、放送の段になると、なんとなく、当たり障りのない、平凡な感じに落ちてしまい、記憶に残りにくいのかなというイメージが有る。良いか悪いかは分からないが個人的には、もっとインパクトのある作り方にして頂けると、そこで案内されているいろいろな情報も、もっと印象に残ると思う。

(放送担当より)

貴重なご意見ありがとうございました。今回のご意見は放送担当者への展開とともに局全体としても共有を図ります。なお当該コーナーはBGMにオリジナルソングを使用する等の工夫は有るのですが、行政提供番組ということもありますので、全体的には静かなイメージでナレーションを行っています。今後は早々関係各所と調整を図り、放送制作にあたっては、可能な限り当局ならではのイメージ作りを加えてゆきたいと思っております。ありがとうございました。

(2) 審議事項

(放送担当より)

本年度10月からの番組表を資料に皆様にご案内させていただきます。9月度末での番組終了は4件、10月度からの新番組は5件を予定しており、番組総数は前クールに比較して少々増えることとなります。また、10月度以降は、新しいパーソナリティを更に増員し、それぞれ番組対応を計画しており、随時放送研修を行っていく予定です。番組構成の全体を通じて、また個別の番組内容等も含め、委員の皆様よりご意見をいただければ大変幸甚に存じます。

(番審委員より)

前回までにお話のあった「防災」をテーマにした番組企画という案は、その後どの程度の具体化が進んでいますか。また、災害関連情報の放送については、放送局として、どのように対応していく予定でしょうか。

(放送担当より)

9月度までに、吉川市様との間で、同市の区域内における災害対策基本法第2条第1号に基づく「災害時における物資供給に関する協定」を締結、調印いたしました。これはいわゆる防災協定の位置づけであり。本協定をもって当局は、災害発生時の近隣地域情報として指定行政からの裏付け有る情報を市民の皆様にご提供することができる体制となりました。今後は、こういった協定を近隣市町と引き続き締結できるよう尽力していくとともに、当局の新しい企画としても、防災等をテーマとした番組作りを検討していきたいと考えています。

(番審委員より)

パーソナリティ増員と研修には、どのような方法を取られていますか?

(放送担当より)

パーソナリティのOJTは事前の座学研修や機材の取扱研修を実施した後、現在日中の大部分で放送されている各生放送番組にアシスタント等出演、コーナー等のナレーションなどを担当していただき、一定期間のトレーニングを終え、実番組をご担当いただく、という方式で対応しています。今後は各パーソナリティのアナウンス技術面でのスキルも上げてゆくよう努めて参りたいと思います。

(3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 平成30年11月22日(木) 10:00～

次々回は 平成31年01月24日(木) 10:00～

上記の通りご予約ください。

6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法 放送事業者が行う放送(放送番組審議会が、必要とした場合に限る。)

当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き

放送事業者の電子公告(<http://www.koshigaya.fm/>)で行なう。

公表の内容 上記1.3の人数及び4から6までの事項

公表年月日 平成30年10月5日

7. その他参考事項

特に無し